

令和4年度地域活動支援事業

採択事業が決定しました！

私たちの地域をもっと住みやすく、もっと元気にするために、地域の皆さんが行う『まちづくり活動』を募集したところ、5事業、補助希望額の総額260万2千円の応募がありました。

新道区地域協議会で定めた審査の基準に基づき市で審査を行った結果、すべての事業を採択し、補助額合計255万1千円の支援を決定しました。(裏面に採択事業を掲載しています。)

新道区では、いつ起きるかわからない“災害への対応力”を高める取組や、コロナ禍にあってこれまで通りの活動がままならない中、地域住民の絆を強め、地域力を高めていく活動の実施が予定されています。地域の皆さんのご協力やご参加をよろしくお願いいたします。

地域協議会を
傍聴してみませんか

地域協議会は、どなたでも傍聴していただける会議です。新道区地域協議会では、概ね1か月に1回の頻度で会議を開催しています。会場は、新道地区公民館です。

地域協議会では今、自主的審議に取り組んでいます。

■ 自主的審議とは？

- 地域協議会委員が、住民の観点で課題を定め、課題の解決や活性化に向けて話し合います。
- 話し合った結果は、その内容に応じて、地域の団体に協力・連携を求めたり、市長に意見書を提出して、市政での実現を求めていくことができます。
- 新道区地域協議会では、次のとおり審議テーマを決定し、2つの分科会を設置しています。

《地域交流分科会》

- ・新道区の各種活動は、南部・中部・北部の区域に分かれて行われており、区域を越えた交流がありません。
- ・また、コロナ禍により、地域のイベントなどの自粛が続く、住民同士の交流が少なくなっています。
- ・新道区が将来にわたって活性化していけるよう、住民の皆さんの交流を促す取組について話し合います。

《新道の道分科会》

- ・地域の活性化に向け、地域の特徴を活かす取組について考えました。
- ・新道区は、関川（河川敷）と国道18号線に挟まれた、南北に長い地域です。
- ・この河川敷や国道に着目し、子どもたちが誇れる地域づくりを目指して、住民の皆さんの心の拠りどころとなるような“道”の整備に向けて話し合います。



▲ 分科会に分かれて審議を行う様子



▲ 審議テーマ検討時のプレゼンの様子



新道区の採択事業一覧



団体名	事業名・内容	事業費等(単位：円)	
		事業費	うち補助額
稲田4丁目町内会	<p><稲田4丁目情報共有体制整備事業></p> <p>安心安全な地域づくりにつなげるため、防災・防犯情報の収集・伝達用の備品を整備し、これを用いた避難訓練や防災・防犯パトロールを行います。</p>	299,200	299,000
とよば町内会(大ケヤキ保存会)	<p><とよば町内、大ケヤキ2本(樹齢350年) 周辺環境整備事業></p> <p>地域の宝である大ケヤキを保全するとともに、子どもたちの安全を確保するため、枯れ枝の伐採等を行うほか、町内会員を対象に勉強会を開催します。</p>	399,700	390,000
稲田むすぶプロジェクト	<p><稲田むすぶプロジェクト事業></p> <p>コロナ禍の中、地域住民の絆を強め、大人から子どもまで笑顔で過ごせる地域をつくるため、地域住民参加型の灯ろうイベントや、クリーン活動、花火大会を開催します。</p>	1,199,000	1,199,000
稲田2丁目町内会	<p><稲田2丁目災害支援事業></p> <p>地域の災害対応能力を向上させるため、町内に一時避難所を設置するための備品を整備し、避難誘導訓練を実施します。</p>	382,580	382,000
上越若者みらい会議	<p><新道区若者活性化事業></p> <p>若者のまちづくりへの参画や地域の担い手づくりにつなげていくため、若者が参加しやすいスポーツ交流会やイベントを開催します。</p>	402,620	281,000



※ 地域活動やイベントへのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先

中部まちづくりセンター（上越市木田1-1-3 上越市役所第二庁舎3階）

TEL：526-1690 / FAX：520-5853 / E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp